

御 見 積 書 (凡例)

〇〇〇株式会社 御中

令和 年 月 日

下記のとおり御見積もり申し上げます。

工事名 〇〇〇〇〇冷凍空調設備工事

御見積金額 A) *****)円

(消費税を含みます)

お支払い条件

本書有効期限

株式会社 〇〇〇〇冷凍空調設備工業

住所 〒001-0001 東京都〇〇〇〇****-**-**

電話 03-****-**** FAX 03-****-****

担当 〇〇〇〇

安全衛生対策項目の積算標準該当部分:黄

名 称	項目(算式と特例の凡例)	金 額	内訳(算式補足の凡例)
工事価格		B) *****)円	項目1~8の合計(C+D+E+F+G+H+I+J)
1. 機器・機材・部品	各購入品毎の売価 (単価 x 数量)	C) ***)円	(納品までの輸送費、損害保険をコストに含める)
2. 機器搬入・据付工事	各機器毎の荷受、開梱、搬入、据付 (単価 x数量)	D) ***)円	機器毎の重量や寸法によるベース単価
	(クレーン等重機や特殊治具が必要とされる場合)		(据付場所の高さ、経路難度によっては、搬入据付の
			専門業者積算を取得し、ベース単価に含める)
3. 配管・ダクト・防熱工事	配管・ダクト・防熱の加工及び据え付け (単価 x数量)	E) ***)円	各材料、支持材、副資材含む材工のベース単価
	(据付位置が躯体から離れ、特有の支持架台が必要な場合)		(特有の支持架台は、設計積算し別項目として追加する)
4. 電気・計装工事	盤、ラック、電管、電線の加工及び据え付(単価 x数量)	F) ***)円	各材料、支持材、副資材含む材工のベース単価
	(据付位置が躯体から離れ、特有の支持架台が必要な場合)		(特有の支持架台は、設計積算し別項目として追加する)
5. 輸送・交通費	作業員、機材、工具、材料等の運搬車両(単価 x台数・日数)	G) ***)円	通勤交通と資材運搬の車両ベース単価
	(駐車場の確保ができない場合)		(通勤交通については、公共交通機関の費用を含める)
6. 仮設費	労働者の危険、健康障害を防止するための措置	H) ***)円	
	共用の仮設設備の組立、保守、解体 (単価 x基数・期間)		ゼネコン及び元請けの施工責任区分とする。
	(作業用の固定式足場、吊り足場)		(作業面積x高さ等の単位あたり費用)
	(土留め、支保工)		(支える面積x高さ、耐荷重等の単位あたり費用)
	(作業構台、吊り構台、搬入構台)		(作業面積x高さx耐荷重等の単位あたり費用)
	(昇降設備、楊重設備、吊り治具)		(使用面積x高さx耐荷重等の単位あたり費用)
	専用・特有の仮設設備の組立、保守、解体(単価 x数量・期間)		元請、下請間の施工責任区分は項目毎に仕分けする。
	(高所作業車、可搬式作業台、ローリング)		(必要数とその作業期間あたりの単価)
	(手摺、幅木、防護ネット等の開口部養生)		(開口部の面積、個数と養生期間あたりの単価)

	(仮囲い、防音シート、仮設照明)		(作業、通行エリアの面積と工事期間あたりの単価)
	(梯子、脚立、足場板、安全ブロック、親綱、ロープ)		(作業員数とその作業期間あたりの単価)
	(消火設備、防災シート)		(火気作業個所、可燃物集積場毎の単価)
	(給排気設備、酸素濃度計、空調機器)		(暗渠、タンク内での作業個所、その期間あたりの単価)
	(バリケード、保安灯、警報設備)		(立ち入り禁止区域、保管倉庫、避難路あたりの単価)
	(トイレ、洗面所、シャワー)		(作業員数とその作業期間あたりの単価)
	作業場環境形成のための仮設機材、機器(単価 ×数量・期間)		元請、下請間の施工責任区分は項目毎に仕分けする。
	(圧力計等の測定機器及び校正)		(校正費は、消耗年度×工事期間あたり単価に含める)
	(真空ポンプ等の仮設機器メンテ、油等の消耗品)		(整備費は、消耗年度×工事期間あたり単価に含める)
	(腕章、名札、資格シール、社名シール)		(作業員数とその作業期間あたりの単価)
	(熱中症対策キット、WBGT計、冷暖房機、扇風機、加湿器)		(購入額÷消耗年度×工事期間)
	(熱中症対策備品:冷感備品、塩飴、飲料水、冷水器)		(購入額÷消耗年度×工事期間)
	(AED,救急箱)		(購入額÷消耗年度×工事期間)
	(掃除用具:ホウキ、塵取り、モップ、雑巾、入口マット等)		(購入額÷消耗年度×工事期間)
	情報関連機器(場内放送、WiFi環境、モバイル端末等)		(購入額÷消耗年度×工事期間)
	(電気設備、給排水設備、休憩室、喫煙具)		(購入額÷消耗年度×工事期間)
7. 安全対策費	機械、危険物、有害物に関する規制や労働者就業に関する措置	1) * * 円	
	案件特有の環境に関わる対策及び仮設機材		元請、下請間の施工責任区分は項目毎に仕分けする。
	(道路使用許可、埋設物調査)		(道路所有者からの借用費、専門業者の調査費)
	(自治体への届け出、近隣への挨拶・通知)		(届け出書類費用、手土産等の交際費)
	(ガードマン、誘導員、規制看板、誘導看板)		(警備会社への委託費)
	(現場駐車場、倉庫、資材保管場所)		(工事期間中の賃貸料金)
	(現場安全標識、注意喚起掲示板)		(購入額÷消耗年度×工事期間)
	労働者着用の保護具		元請、下請間の施工責任区分は項目毎に仕分けする。
	(墜落制止用器具、ヘルメット、作業着、安全靴、手袋、脚絆)		(購入額÷消耗年度×工事期間)
	(簡易酸素吸入器、防毒マスク、防じんマスク類、空調服)		(購入額÷消耗年度×工事期間)
	(耳栓、保護メガネ、溶接面、無塵衣、特殊防護服)		(購入額÷消耗年度×工事期間)
	安全衛生管理、安全衛生指導教育		元請、下請間の施工責任区分は項目毎に仕分けする。
	(安全衛生研修、現場送り出し教育)		(会場、講師の費用・参加人数×時間工賃×開催時間)
	(新規入場者教育、避難訓練、避難用設備)		(会場、講師の費用・参加人数×時間工賃×開催時間)

	(リスクアセスメント(RA)、危険予知ミーティング(KYM))		(参加人数×時間工賃×開催時間)
	(仮設計画書、搬入計画書、RA/KYMに基づくリスク低減措置)		(仮設費、安全対策費の追加項目として費用を積算)
	(安全衛生協議会、安全パトロール)		(店社から担当管理者の派遣費)
	(技能講習、特別教育講習)		(講習費用×従事者数÷有効期間×工事期間)
	(安全管理に関わる人員配置)		(必要人数×工賃×工事期間)
	(職長、安衛責任者、安衛管理者、安衛推進者)		(講習費用×従事者数÷有効期間×工事期間)
	(作業従事者、作業主任者、作業有資格者)		(講習費用×従事者数÷有効期間×工事期間)
	(定期健康診断、特殊健康診断、メンタルヘルス)		(健診費用×従事者数÷有効期間×工事期間)
8. 消耗品・雑費	その他、現場や仮設事務所に関わる備品類	J) * * * 円	工事期間×備品・消耗品のベース単価
	(事務消耗品や衛生消耗品なども含む)		(年間購入費÷年間売り上げ×当該工事請負額)
(試運転調整費)	(サービス員の人数×工賃×試運転期間)	K) * * * * 円	
(現場監督費)	(現場監督の人数×工賃×工事期間)	L) * * * * 円	
(設計技術費)	(工事価格B × 3%程度)	M) * * * * 円	
(組立保険)	(工事価格B × 6%程度)	N) * * * * 円	
法定福利費	① × ㊦ × ㊧ (173.32 / 1,000) × ㊨	O) * * * * * 円	
法定福利費内訳			①健康保険(47.6/1,000) ②厚生年金(64.33/1,000)
・工事価格B+K+L+M+N	①の金額		③介護保険(3.59/1,000) ④雇用保険(8.5/1,000)
・労務比率㊦	建築事業は0. 21(又は既設建築物設備工事業は0. 22)		⑤労災保険(7.5/1,000) ⑥児童手当拠出金(1.3/1,000)
・法定福利費率㊧	①～⑦の合計		⑦厚生年金基金(40.5/1,000)
・適用労働者率㊨	1. 0(全員が適用労働者の場合)		合計法定福利費率(173.32/1,000)
合計(工事価格+法定福利費)	B+K+L+M+N+O	P) * * * * * 円	
(会社諸経費)	(P × 10～15%程度)	Q) * * * * 円	
消費税	(P+Q) × 0. 1	R) * * * * 円	
御見積金額	P + Q + R	A) * * * * * 円	